



小郡市立大原中学校だより

# 大為小積



令和3年長月1日  
第12号  
校長 矢野 晴一

学校教育目標:「自ら考え、自ら判断し、自ら行動しようとする子どもの育成」※「考動」

## 「考えぬいて、できることを精いっぱい！」



### ～ 第2学期 始業式 ～

8月27日(金)、第2学期の始業式を行いました。一学期の終業式に続いて放送で行いました。「緊急事態宣言」が発令中で、先の見えない中でのスタートとなりますが、**決してうつむくことなく子どもたちとともにできることを考えぬいて歩んでいこう**と決意しております。

二学期は、**体育大会や文化発表会**を予定しています。さまざまな面で制限を受けますが、感染予防対策等を徹底しながら、できることを精いっぱいやって子どもたちの輝く姿を支援していきたいと考えております。朝の検温や健康観察カードの提出も毎日行ってまいります。引き続きご家庭のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

青空や 答えのみえぬ 明日の道  
考えぬいて 歩みゆく日々  
晴一

## 「自分たちでつくりあげる！」 ～リーダーたちの決意～

【体育大会ブロックリーダーの紹介】



		黄ブロック	青ブロック	赤ブロック
<b>ブロック長</b>				
<b>ダンスリーダー</b>	三年			
	二年			
	一年			
<b>リーダーの決意</b>		貴重な夏休みの時間を使って、ダンスの曲を決めたり振り付けを考えたりしてきました。3年生にとっては最後の体育大会です。全員が気持ちよく参加し、もっている力を最大限に出せる大会にしたいです。	「青春」の「せい」は青と書きます。3年生にとって最後の体育大会は、青ブロックらしき全開のダンスで、一生忘れられないような大会にしようと思えます。全力で青春して、全力で勝ちをとりに行きます。	私たちは、夏休みの期間を使ってみんなが踊れる楽しいダンスを考えてきました。赤ブロックは、他のブロックに負けないように日々の練習に頑張っており、取り組んでいきますので、よろしくお祈りいたします。

この夏休み、自分たちの時間を削って準備してくれたリーダーたちの思いを胸に、きっとすてきな体育大会になると確信しています。「**子どもたちの健闘を祈ってー、フレーフレー大原!**」

## 「できることを考えぬいて・・・！」 体育大会オリエンテーション

8月20日（金）、全校出校日、放送で「**体育大会**」オリエンテーションが行われました。生徒会執行部の子どもたちを中心に、制限された中で「どうしたら伝わるか」を考え、声だけでなくリーダーの顔もわかるようにタブレットを活用して工夫する等、できることを考えて創られたすてきな会となりました。

実行委員長の **さんと さん**からは、スローガンや大会への意気込みが提案されました。令和3年度体育大会のスローガンは、「**繋 ～ 仲間と共に駆け抜けろ！ 全力笑顔の体育大会 ～**」です。

このスローガンには、「**仲間と力を合わせて私たちにしかできない体育大会を創りあげたい**」「**全員が全力を出しきり、笑顔で終わることができる体育大会にしたい**」という願いがこめられています。

※ 本年度の体育大会は、9月12日（日）までが「緊急事態宣言」期間のため、翌13日（月）に延期します。詳細については、別紙「保護者のみなさまへ」（8月27日付文書）をご覧ください。  
みなさまにご心配・ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



## 「保護者のみなさまへお知らせ」～ 教育条件整備のための署名活動 ～

### ※ 本年度は、教育条件整備学習会ならびに個人対象の署名はありません

毎年秋に、みなさまに「教育条件整備」のための署名活動を行っていただいているおかげで、学校では教職員の加配を受け、学習指導・生徒指導・進路指導を中心に課題解決に向けた取組や「人権のまちづくり」をはじめとする家庭や地域との連携を深める活動を進めることができます。

その署名活動につなぐための「教育条件整備学習会」を毎年9月に行っておりまして。この学習会は、「**すべての子どもたちに豊かな教育を！**」という願いのもとに、校区のみなさまにご参加いただいて学習を深め、毎年行われている教育条件整備の要求のための署名活動につないでいくものです。

元気で仲良く楽しく学ぶために、**先生が一人でも多く**いてほしい。

**学び場支援事業を充実させ、**  
学力・進路保障につないでほしい。

夢や希望をもち、進学することができるように、**高等学校奨学金制度を充実**してほしい。

子どもたちが安心・安全に学び合えるように、「**35人を標準とする学級編成**」をさらに進めてほしい。



本年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症予防の観点から多くの人が集まった学習会ならびに個人を対象とした対面での署名活動は行わず、それぞれの団体（学校や関係機関）を対象とした署名活動を行うことになりました。

学習会や署名活動については制限されますが、これからも子どもたち一人一人が、自分が大切にされていることを実感できる学校づくりのため、誰もが安心して暮らせる「**人権のまちづくり**」推進のため、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 小さいけれど大きな感動 その12 「地域からの励ましの声に感謝」

現在、校舎の改修工事を行っていることはお伝えしましたが、学校周辺にお住まいの方からとてもうれしい言葉をかけていただきました。

先日、学校の周辺を歩いているとき、出会った方に「おはようございます。しばらくの間、大きな音がしてご迷惑をおかけします。」とあいさつをしたとき、返ってきたのは、「**ぜんぜん迷惑だとか思いませんよ。学校がきれいになるとでしゅうもん。よかったですね。きれいな校舎で子どもたちが元気に学んでくれたら私たちもうれしかですよ**」という言葉でした。その言葉の一つ一つを聞きながら、私は、まるで「**大原中、がんばれよ！**」と励ましてもらっているように感じました。

あらためて、大原中学校は地域のみなさんに支えていただいているのだということを実感し、感謝の気持ちでいっぱいになりました。これからもよろしくお願いいたします。

